



保有車両は標準軌にあっては蒸気機関車 1,328, 電気機関車 319, ディーゼル機関車 64, レールカー 98, 客車 3,519, 小荷物車 990, 郵便車 158, 貨車 29,263, 特種車両 1,056 両(いずれも 1955 年)がある。

なお 1953 年西ヨーロッパ諸国間における車両の相互使用に寄与するため欧州貨車プール協定 (Western Europe Wagon Pool Agreement) に加入し、連邦鉄道の 4,500 両がこれに参加している。もっともオーストリアは周囲 6 国と隣接しているので、その鉄道はヨーロッパ諸国のうちでももっとも顕著な通過鉄道としての特長をもっている。

運輸成績は旅客輸送人員 134,664 千人, 5,032,337 千人キロ, 旅客運賃は 764,676 千 オーストリア・シリング, 貨物輸送量は 45,379 千トン, 6,479,575 千トンキロ, 貨物運賃は 2,555,689 千 オーストリア・シリングである。営業成績は総収入 3,924,673 千 オーストリア・シリング, 営業費は 4,991,926 千オーストリア・シリング, 営業係数は 124 を示している。(いずれも 1954 年度)。

連邦鉄道は兼營業務として水路運送を営んでおり、コンスタン湖 (Lake Constance または ボーデン湖 Bodensee ドイツ, スイスとともに 3 国がここに境を接する) およびヴォルフガング湖 (Wolfgangsee) に汽船を浮べている。

また 1948 年以来自動車運送業務をも行っており、全国の道路にわたって旅客および貨物の運送を営んでいる。近時この輸送形態は急速に発達しつつある。

連邦鉄道のほかの諸鉄道とその営業キロはつぎのとおりである。

- アッヘン湖鉄道 (Achenseebahn) 6km
- グラーツ・ケーフラッハ鉄道 (Graz-Köflacher Eisenbahn) 113km
- ラーブ・エーデンブルク・エーベンフルト鉄道 (Raab-Odenburg-Ebenfurter Eisenbahn) 64km
- モンタフォン鉄道 (Montafoner Bahn) 12km
- バイエルバッハ・ヒルシュワング地方鉄道 (Payerbach-Hirschwang Lokalbahn) 6km
- ザルツカンマーグート地方鉄道 (Salzkammergut Lokalbahn) 67km
- シュテルン・ハーフェル小鉄道 (Stern-Haffner Kleinbahn) 113km
- シュタイエルマルク州鉄道 (Steiermärkische Landesbahn) 211km
- チロール・ツークシュピッツ鉄道 (Tiroler Zugspitzbahn)

ウィーン地方鉄道 (Wiener Lokalbahn) 32km

チラー渓谷鉄道 (Zillertalbahn) 32km

これら諸鉄道の営業キロは 656km である。

参考文献 Westinghouse; Directory of Railway Officials & Year Book, 1954~55. Sampson, H.; World Railways 1950~51. 日本国有鉄道編 欧米諸国国有鉄道の改革。(小田垣光之輔)

おだきゅうてんてつ 小田急電鉄

1 事業者の概要

名称 小田急電鉄株式会社, 本社 東京都渋谷区千駄ヶ谷, 資本金 60,000 万円, おもな事業 地方鉄道業のほか不動産業, 遊園地, 広告業および索道業。鉄道従業員 1,937 人, 保有車両電動客車

104, 客車 55, 電気機関車 5, 電動貨車 3, 貨車 137 両。

沿革 大正 11・5 新宿・小田原間の鉄道敷設免許を受け, 同 12・5 資本金 1,350 万円の小田原急行鉄道株式会社を設立し, 昭和 2・4 営業開始した。昭和 15・5 帝都電鉄株式会社(渋谷・吉祥寺間)を合併したが, 同 16・3 には鬼怒川水力電気株式会社に合併され, 社名を小田急電鉄株式会社と改めた。昭和 17・5 陸上交通事業調整法の趣旨により東横電鉄, 京浜電鉄株式会社と合併して東京急行電鉄株式会社となり, さらに同 19 年には京王電気軌道株式会社に合併した。かくて小田急電鉄は東京急行電鉄の新宿営業局, 新宿管理部, さらに新宿支社となった。昭和 23・6 東京急行電鉄株式会社は経済力集中排除法により小田急電鉄, 京王帝都電鉄, 京浜急行電鉄, 東横百貨店を分離し, 小田急電鉄は資本金 1 億円で再発足し, 同 25・8 には箱根登山鉄道箱根湯本駅に乗り入れ運転をなし現在に至っている。

2 地方鉄道線

開業線 国鉄の中央線新宿駅(東京都)および東海道本線藤沢駅, ならびに小田原駅(神奈川県)に連絡し, 小田原線(新宿・小田原間 82.8km)と江ノ島線(相模大野・片瀬江ノ島間 27.4km)の 2 線を有し, 延長 110.2km で複線, 動力は電気, 軌間は 1,067 m, 旅客・貨物運輸(藤沢・片瀬江ノ島間は旅客の

